

原告メッセージ

今回、私が警備員を辞めなければいけないということについては「なんで？」という思いです。

私は、警備員の仕事にやりがいを感じており、特に車を渋滞させることなくスムーズに誘導することができたときにやりがいを感じました。仕事の内容やそれ以外のことも先輩が色々教えてくれて、それで自分ができるようになるのが楽しかったです。

急に休みの人が出たときに会社から自分に「出てくれん？」と電話がかかってくることもあり、会社から信頼されていると感じられてうれしかったです。

私は働くことが好きです。

今回、保佐だからといって仕事を辞めなければいけないのは、おかしいと思うし腹が立ちます。

今回、私が裁判を起こしたのは、自分以外にも自分と同じような人がいると思うからです。裁判はすごく長かったです。もう自分と同じような人がでないように、今回を最後にしてほしいです。